



第11回医師のための排尿機能回復に向けた治療とケア講座

平成28年度診療報酬改定において「排尿自立指導料」が新設されて以降、介護分野も含め高齢者の自立に向けた排泄ケアがクローズアップされております。そして、令和8年度診療報酬改定においては「回復期リハビリテーション強化体制加算」の要件の一つとして、排尿自立支援加算の取得が求められることになりました。

これからの医療機関、あるいは介護施設や在宅療養の場において、すべての医師が排尿に関してある程度の知識や技能を持つことが求められる時代になっております。

本講座では、主に高齢者の尿路機能障害にポイントを絞り、病態や診断、治療、薬剤処方等の基本的な知識の習得から、実際の現場でチーム医療を行うための具体的な取組みまでオールマイティに学びます。多くの先生方が専門的な知識を習得すれば、一人でも多くの患者において排尿機能が回復すると信じています。奮ってご参加ください。

開催概要

【日 程】2026年5月23日（土）9：40～17：00

【会 場】東京研修センター（会場集合型）

東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階 日本慢性期医療協会併設

【定 員】医 師80名

【参 加 費】日本慢性期医療協会会員：14,000円（＋消費税別1,400円）／人

会員外：26,000円（＋消費税別2,600円）／人

【申込締切】2026年3月31日（火） ※定員に達し次第受付を締め切りますのでご注意ください

【修 了 証】本講座は「排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料」該当研修です。

遅刻・早退・中抜け等のある場合は修了証を発行できません。

予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

【そ の 他】連絡担当者宛に「参加証」、「参加費請求書」を4月上旬頃にお送りいたします。

【研修プログラム（予定）】

5月23日（土） 9：40～17：00	
9：40～9：50	開講にあたって
9：50～11：20	尿路機能障害の病態と診断 講師：中島耕一（東邦大学医療センター大森病院 教授）
11：30～13：00	尿路機能障害の治療と予防 講師：中島耕一（東邦大学医療センター大森病院 教授）
13：00～13：40	昼食休憩（情報提供：共催 ㈱大塚製薬工場）
13：40～15：10	尿道留置カテーテルの抜去に向けた取組み 講師：西尾俊治（南高井病院 院長）
15：20～17：00	排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例 講師：西尾俊治（南高井病院 院長）

日本慢性期医療協会「排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料」該当研修
第11回医師のための排尿機能回復に向けた治療とケア講座
参加申込書

申込期日 2026年 3月31日(火) ※定員に達し次第、受付を締切ります。

*必要事項をご記入の上、FAX またはメール添付にてお送り下さい。

申込先【FAX】03-3355-3122 【E-mail】jmcsoumu@jamcf.jp 日本慢性期医療協会事務局

貴施設名 日本慢性期医療協会
(会員・非会員)

住所 (〒 -)

TEL FAX

E-mail ※iCloud、キャリアメール、Gmail登録不可
(連絡担当者) (ブロック体でお願い致します)

連絡担当者氏名 部署

【申込後から受講までの流れ】

- *満席の場合、当会から3営業日以内(土日祝を除く)にメールでご連絡を差し上げます。
- *4月上旬頃に連絡担当者様宛に「参加証」、「参加費請求書」をお送りいたします。
- *受講のための必要事項等はメールにてご案内申し上げます。
- *ご参加は1施設2名様まで先着順で受け付けます。(日慢協会員の優先受付期間は、3月13日まで)
- *3名以降のお申込みにつきましては、申込締切後に空席のある場合のみ、ご参加可能です。
空席のない場合は、ご連絡はいたしませんのでご了承ください。

<下記に参加者をお書き下さい>

No.	ふりがな 氏名	専門科	医師 経験年数
1			年
2			年

▼以下の記入欄は、申込締切後に空席のある場合のみご参加可能です。ただし、日慢協会員を優先致します。

3			年
4			年



日本慢性期医療協会

〒162-0067 東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階

TEL. 03-3355-3120 FAX. 03-3355-3122 Email info@jamcf.jp

ホームページ <http://jamcf.jp> 日慢協ブログ <http://manseiki.net>

慢性期.com <https://manseiki.com>